



# グローバル知財サービス株式会社

グローバル知財サービス株式会社  
Global IP Services



高品質の特許翻訳の提供を通じて  
外国特許取得の負担とコストを軽減致します。

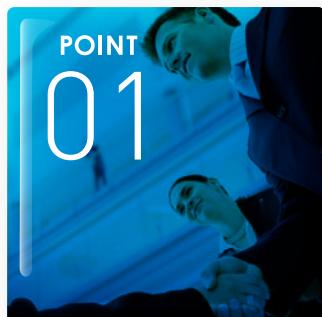


弊社は、日米欧各国の特許庁に提出するための  
高品質の日英・英日の特許翻訳を専門とする会社です。  
品質管理責任者として、米国での勤務経験を有する日本弁理士、  
日本語に堪能な米国弁理士や欧州弁理士のチームが  
英文明細書や和文明細書を仕上げます。



## 3つの視点

グローバル知財サービス株式会社が選ばれる理由



### 欧米の審査官の視点

弊社が提供する英文明細書の30%程度がジャッジ米国弁理士によるネイティブチェックの対象となります。ジャッジ米国弁理士は、日本語に精通する英語ネイティブであり、米国特許商標庁への米国出願代理業務を行っております。したがいまして、米国特許庁の審査官の視点での英文明細書のレビューが可能です。一方、弊社では、シェレーダー欧州弁理士・ドイツ弁理士のチェックを受けることも可能です。

弊社は、欧米の特許庁の審査官の視点によるレビューのノウハウを蓄積し、欧米の特許庁の審査官にとって読みやすい英文明細書を提供することができます。



### 欧米の裁判官の視点

弊社代表は、勤務弁理士時代にブレンダンハンリー米国特許弁護士(訴訟系)との共同作業での英文明細書の作成に携わった経験を有する日本弁理士です。現在は、米国の争訟系業務に関し、ファラー米国特許弁護士と連携業務を行っています。これにより、米国における争訟業務に関するノウハウを蓄積しています。

弊社代表は、日本弁理士会の欧州部会に長年属し、欧州関係のノウハウを蓄積しています。さらに、独日法律家協会の会員として、ドイツ法に関する最新の情報収集にも努めています。



### お客様の視点

弊社代表は、日本弁理士の資格を有し、20年以上の国内外特許実務経験を有しています。したがいまして、日本企業様のご指示に基づいて作成されている国内出願明細書を正確に理解し、日本と欧米各国の法制の相違を踏まえた適切なリバizes業務が可能で。一方、英日翻訳においては、最新の日本の特許実務に適合する和文特許明細書に仕上げることができます。

弊社は、日本語と英語の語順を可能な限り近づけることによって、日英の対比チェックの負担を軽減することも重視しています。

# 英文明細書作成サービス

▶ホームページにて、オンライン自動見積もりが可能です。

## 特許翻訳(様式変更のみ)

### ● 处理内容

米国出願(あるいはEP出願)用への様式変更のみ  
(様式はお客様毎に調整)

### ● 納品書類

英文、翻訳コメント

## 米国あるいは欧州用の英文明細書作成(リバイズ)

### ● 处理内容

- 1 米国特許実務への対応
- 2 限定要求や单一性違反を受けないクレーム構成
- 3 円滑な権利行使に配慮  
(広い権利、侵害認定の容易性)

### ● 納品書類

- 1 英文
- 2 リバイズ後の和文明細書(ワードの修正記録付き)
- 3 クレーム対応表<sup>(※1)</sup>
- 4 コメント(処理内容の説明等)

(※1)国内基礎出願のクレームとの対応関係を示す表です。

## 複数の国内出願明細書の併合(リバイズ)

### ● 处理内容

複数(一般的には2~3件)の国内出願から一つの  
英文明細書を作成します。  
フルサポートサービスに加えて、  
必要に応じて上位概念クレームを作成。

### ● 納品書類

- 1 英文
- 2 リバイズ後の和文明細書(ワードの修正記録付き)
- 3 クレーム対応表<sup>(※2)</sup>
- 4 コメント(処理内容の説明等)

(※2)複数の国内基礎出願のクレームとの対応関係を示す表です。

## 英訳の基本方針

### ● 一文一意(One sentence, one idea)

科学技術英文ライティングの作法である一文一意に従って短い英文を心がけています。

### ● 分かりやすい英文

ノンネイティブの審査官にとって分かりやすい英文を心がけています。米国特許庁は、ベトナム系1世、最近は中国系1世の審査官が多いのが特徴です。一方、欧州特許庁は、英国のみならず欧州各国の審査官が審査を行います。このため、ノンネイティブの審査官が審査を担当することも珍しくありません。したがいまして、シンプルで分かりやすい構文を使用して英文を構成しています。



## 調整和文(リバイズ案件に適用)

### 調整和文の内容

#### 英訳への対応

英訳は、一文一意の原則に基づいて短文化が図られる一方、英訳の一文が和文の一文に対応するように和文側がリバイズされています。したがいまして、基礎出願の日本文の一文が英訳やリバイズ後の和文の複数の文章に対応します。このように、和文側をリバイズして英訳に対応させることによってチェック負担の軽減や訳抜けの防止を実現しています。

### 調整和文の利用方法(外国特許出願業務の効率化)

#### 1. 翻訳前の確認作業において

調整和文は、外国法や実務に対応させるためのリバイズ内容や弊社の技術的な理解(必要に応じて原文を修正します。)を示します。したがいまして、お客様は、翻訳完成前の段階でリバイズ内容や技術内容の確認を行うことができます。お客様は、調整和文に対して修正指示を行うことができます。英文明細書は、調整和文に対する修正指示から原則として1週間以内に納品されます。調整和文は、下訳と平行して作成されるので、調整和文の納品時には下訳が完了しているからです。調整和文のクレームには、お客様のご要望に応じて参照符号を入れることもできます。これにより、クレームの理解を容易にすることができます。

#### 2. 出願時の確認作業において

調整和文は、英文明細書の逆翻訳とも言えます。したがいまして、調整和文を通じて英文明細書の内容を確認することができますので、知財部や研究開発部門の全員が英文明細書の内容を英語で確認する必要はありません。少なくとも1人が調整和文と英文明細書の対比チェックを行えば、他の方は日本語ベースで英文明細書の内容を確認できたことになります。

#### 3. 中間処理において

調整和文は、中間処理においても利用価値があります。中間処理は、出願から数年後に始まることが一般的ですので、改めて英文明細書の内容を思い出すことから始まります。しかし、調整和文があれば、英文明細書の内容を和文で確認するところから作業を始めることができます。これにより、知財ご担当者様の負担を大きく軽減することができます。発明者様に対するお問い合わせも原則として日本語ベースで行うことができますので、発明者様からの迅速な回答も期待できます。

# 英文クレームチェックサービス

米国や欧州の実務上の観点から  
英文クレームをチェックし、  
リバインズ案をご提案させて頂きます。



## ● 处理内容

- 1 米国特許実務への対応
- 2 限定要求や单一性違反を受けないクレーム構成の提案
- 3 円滑な権利行使に配慮(広い権利、侵害認定の容易性)

## ● 納品書類

- 1 英文明細書
- 2 リバインズ後のクレーム和文(ワードの修正記録付き)
- 3 クレーム対応表<sup>(※1)</sup>
- 4 コメント(処理内容の説明等)

(※1) 国内基礎出願のクレームとの対応関係を示す表です。



# リソース

## 翻訳者

弊社の翻訳者は、インハウス翻訳者と準インハウス翻訳者とで構成されています。

準インハウス翻訳者は、弊社におけるインハウスでの研修（3ヶ月～6ヶ月）を受けた後に在宅で勤務しますが、  
随時、弊社でのフィードバックや外国特許実務研修の対象となります。

準インハウス翻訳者の翻訳は、全件、インハウス翻訳者による多重チェックの対象となっています。

## インフラストラクチャ

### 1 一元化された用語データベースによる自動処理

弊社は、翻訳処理の自動化を推進しており、一元化された用語データベースによって自動置換された後に、人間の翻訳者による処理が行われます。用語データベースは、共通データベースとクライアント様毎のクライアントデータベースを有しています。クライアントデータベースに登録されている用語は、クライアント様からの指定用語やフィードバックされた用語です。クライアントデータベースに基づいて置換された用語は、置換時にハイライトされ、翻訳者に注意を促します。

### 2 翻訳エディタ（自社開発）

自動置換された日本語と英語の混在した文章は、弊社で自社開発された翻訳エディタを使用して、翻訳者によって翻訳が行われます。

### 3 品質管理

弊社の翻訳は、エヌ・アイ・ティー株式会社のご協力により、色deチェックを中心とした特許翻訳用のチェックソフトウェアを使用して訳抜けやケアレスミスを機械的な観点からもチェックされます。色deチェックは、クライアントデータベースに登録されている用語が適切に使用されているか否かも自動的にチェックしています。



# スタッフ紹介



代表取締役

藤岡 隆浩

日本国弁理士



ネイティブチェック（業務提携米国弁理士）

ジェームズ W. ジャッジ  
(JAMES W. JUDGE)

米国弁理士

**担当** 日英・英日翻訳の品質管理責任者

**言語** 日本語、英語、ドイツ語

**学歴** 1985 早稲田大学理工学部機械工学科卒業

**資格** 2000 弁理士登録

2005 特定侵害訴訟代理業務付記登録(付記弁理士)

2002 TOEIC 935

2009 独語技能検定2級

**企業経験** 川崎重工業株式会社 航空宇宙カンパニー

B777型機(機体主構造)、BK117ヘリコプタ(操縦系統)の設計

**知財業務経験**

1999 弁理士試験合格

2000-2007 明成国際特許事務所

トヨタ自動車株式会社やセイコーエプソン株式会社の  
国内外特許取得業務に従事

2008-2011 複数の小規模特許事務所

米国特許弁護士ブレンダン J. ハンリーとの共同作業での米国出願  
業務や日本人国際弁護士の指揮下での国際争訟業務他に従事

2011年8月 藤岡国際特許事務所を開設

2015年2月 グローバル知財サービス株式会社を設立

**所属委員会他**

日本弁理士会(JPAA)

知財翻訳検定試験委員

**担当** 日英翻訳ネイティブチェック

**言語** 英語、日本語、スペイン語

**学歴** 1985 米国プリンストン大学

1996-1997 ニューメキシコ大学、マリーランド大学において、  
微生物学、遺伝子学及び組織学の単位取得

1998 米国弁理士

**知財業務経験**

1989-1996 特許事務所でパラリーガル、翻訳者として勤務

1998-2001 再来日し、同特許事務所に米国特許弁理士として勤務

2001 ジャッジ・パテント・ファーム設立

2007 大阪市北区(淀屋橋)にジャッジ・パテント・アソシエイツ設立

2013 藤岡国際特許事務所の顧問に就任(業務提携)  
専門技術分野は、電気・電子関係、材料、光学装置、  
各種機械、微生物学、組織学、遺伝子学・バイオ技術等

**会員他** エイバック特許翻訳上級コース常任講師



ネイティブチェック（業務提携欧州弁理士・ドイツ弁理士）

シュレーダー・ギンタ

(Dr. GÜNTER SCHRÖDER)

欧州弁理士・ドイツ弁理士

**担当** 日独翻訳ネイティブチェック並びに欧州特許出願用レビュー

ドイツ語、英語、日本語、フランス語

**学歴** 1983-1988 ハンブルク大学理学部化学科

1988-1992 ハイデルベルク大学薬化学で博士号を取得

1992-1994 広島大学科学部化学科でポスドク

1994-2004 東京の著名特許事務所にて特許技術者  
(1999年から化学部部長)

2004-2007 コンサルタント

2007-2010 ブレーメン(ドイツ)の著名特許事務所にて  
弁理士候補生として勤務

ハーゲン大学にて法律(弁理士関連一般法)を専攻

2010-2011 ドイツ特許商標庁、ドイツ連邦特許裁判所にて研修

2011 ヴェステンドルフ|ゾンマー特許事務所  
(兵庫県在宅勤務)

2013 アンドレー|ヴェステンドルフ特許事務所  
(兵庫県在宅勤務)

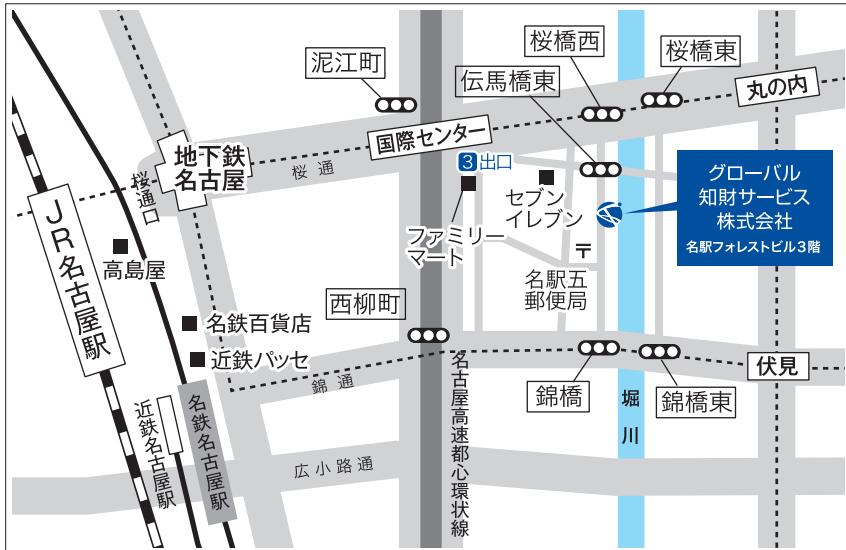
## 品質管理責任者 (各国有資格者)

日英翻訳においては、日本弁理士が日本法に基づいて記載されている国内明細書を理解し、米国や欧州のネイティブの弁理士が特許実務の観点からチェックを行います。

一方、英日翻訳においては、日本弁理士が日本の特許実務の観点からチェックを行います。これにより、理想的な品質管理体制を実現しています。

外国出願代理や米国争訟関連業務(たとえば鑑定書作成)をご希望の方には、各外国専門家をご紹介致しますので、各外国専門家に直接ご依頼ください。





## アクセス

### 地下鉄桜通線の場合

地下鉄桜通線の国際センター駅3番出口を出て徒歩3分

### 名鉄あるいはJRの場合

地下街から地下鉄桜通線の国際センター駅3番出口を経て徒歩3分。(合計徒歩12分程度)  
(名古屋駅から国際センター駅までは地下街で連絡)

お問い合わせはこちら

**TEL 052-462-9172**

(受付 9:00~18:00 ※土・日・祝を除く)

URL:<http://www.global-ipservice.com>



グローバル知財サービス株式会社  
Global IP Services

**グローバル知財サービス株式会社**

〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-23-17 名駅フォレストビル3階

TEL 052-462-9172 FAX 052-462-9173 (受付 9:00~18:00 ※土・日・祝を除く)

E-mail [info@global-ipservice.com](mailto:info@global-ipservice.com)

<http://www.global-ipservice.com>